

鬼怒無月 guitar
藤本一馬 guitar

2022 11月23日(水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



鬼怒無月

'64年神奈川県出身。高校時代より音楽活動始める。'90年に自己のグループボンデーフルーツを結成、'94年にバイオリン奏者勝井祐二と共に発足したレーベル「まぼろしの世界」より現在までに最新作の「Bondagefruit6」('05年2月発売)を含む6枚のアルバムを発表。ボンデーフルーツは'98年"Scandinavian Progressive Rock Festival"、'99年にはサンフランシスコの"Prog Fest '99"に参加するなど海外での評価も高い。ボンデーフルーツと平行してEWEより2枚のアルバムをリリースしているチェンバーロックバンド「Warehouse」ギターインストゥルメンタルの極を追求する「Coil」勝井祐二とのデュオ「Pere-Furu」壺井彰久(vn)との「ERA」吉田達也(ds)の「是巨人」カルメンマキ(vo)の「サラマンドラ」更に灰野敬二(vo,g etc.)、常味裕司(oud)とのコラボレーション、ギターソロ日々自己のギタースタイルを進化させ続ける異才ギタリスト。

藤本一馬

1998年ヴォーカルのナガシマトモコとのデュオ、orange pekoeを結成。2002年1st作「Organic Plastic Music」で幅広い支持を獲得。その後も国内はもとよりアジア各国や北米でも活動を展開。2011年ソロ名義での1stアルバム「SUN DANCE」(BounDEE by SSNW)をリリースし、雄大な自然からの着想、自己の内面を投影した叙情的なオリジナル楽曲とともに、アコースティックな響きと空間的余韻を内包したインストゥメンタル音楽を展開。ジャズやクラシック音楽だけでなくワールドミュージックリスナーなど幅広い支持を得る。その後もカルロス・アギーレ(pf)やアンドレ・メマーリ(pf)、シルビア・イリオンド(vo)等をフィーチャーしたソロ名義作「Dialogues」(NRT)、「My Native Land」(KING RECORDS)、「FLOW」(SPIRAL RECORDS)、また伊藤志宏(pf)とのデュオ作「Wavenir」(hummock label)を発表。2019年、予てから活動を展開していた林正樹(pf)、西嶋徹(cb)とのFLOWトリオに福盛進也(dr)が参加し、藤本一馬カルテットを始動。フォークロリクな感性と室内楽の持つ静謐さ混えたコンテンポラリー・ジャズへ昇華。その他、これまで様々なプロジェクトへの参加、また国内および海外まで多数のアーティストと共演。旋律的でリリカルなギター演奏のアプローチ、ときに野生的なダイナミズムまで、その音楽性は高い評価を獲得している。